

小山町定例記者懇談会

5月

平成 29 年 5 月 25 日 (木)

小山町 企画総務部 町長戦略課



金太郎生誕の地 おやま

人の動き (平成 29 年 5 月 1 日現在)

人 口 18,937 人 (前月比+40 人)

世帯数 7,538 世帯 (前月比+53 世帯)

★会見事項

- 1 小山町シテイプロモーション基本指針の策定について
- 2 土砂災害に対する防災訓練について
- 3 山形県上山市との災害時における相互応援協定の締結について
- 4 道の駅ふじおやま、道の駅すばしり、町民いこいの家「あしがら温泉」の平成 28 年度営業実績について
- 5 婚活支援事業「おやま出逢い大社」婚活イベントの開催について
- 6 第 13 回 JBCF 富士山ヒルクライム及び第 14 回富士国際ヒルクライムロードレースの開催について
- 7 第 12 回おやま健康フェスタの開催について
- 8 特定健診・がん検診受診率アップキャンペーンについて
- 9 小山町職員 (短大卒・大卒) の募集
- 10 町民税・県民税特別徴収税額決定通知書誤交付による特定個人情報の漏えいについて

◇その他の添付資料

小山町内イベント等一覧 (平成 29 年 6 月分)

◇次回の定例記者懇談会は

6 月 2 7 日 (火) 午後 3 時 30 分～ 役場本庁 3 階 301 会議室で開催予定です



小山町シティプロモーション基本指針の策定について

(小山町 町長戦略課)

1 概要

現在、シティプロモーションに取り組む自治体が増加し活動が活発化してきています。この動きは都道府県、政令市という大規模な自治体からはじまり、今日では、様々な地方自治体がシティプロモーション活動に取り組みつつあります。

このような中、戦略的・効果的に取り組んでいくために、携わる人の意識と、組織の共通認識が絶対不可欠となるため、シティプロモーション指針を策定し組織的なセールスを実現させていきます。

2 基本指針内容（別紙指針）

推進目標を「認知度とイメージの向上」「町民の誇り、愛着心の醸成」「魅力ある地域資源の育成・創造」と決めました。

シティプロモーションの推進に当たっては、まず、役場内に「シティプロモーション推進会議」を設置して、統一的、継続的な施策を展開するため、8つの重点戦略を掲げました。

- 1 イメージアップ戦略
- 2 セールスマン戦略
- 3 “おやまプライド” 戦略
- 4 “おやまブランド” 戦略
- 5 観光誘客戦略
- 6 企業誘致戦略
- 7 定住・移住促進戦略
- 8 シティプロモーション・ストーリー構築戦略

【問い合わせ先】

町長戦略課 地域コミュニティ室

電話 0550-76-6135



平成 29 年度土砂災害に対する防災訓練について

(小山町 防災課)

1 概要

小山町では、平成 29 年度土砂災害に対する防災訓練を足柄地区で実施します。本年度の訓練は、新柴区、桑木区をモデル地区として、町からの避難勧告発令などの情報伝達や実動による住民の避難訓練及び避難行動要支援者の避難支援訓練のほか、町の本部運営訓練を実施します。

また、消防団及び自主防災会役員等を対象に水防訓練を実施する予定です。

2 内容

小山町では、平成 27 年度まで成美地区を重点に住民の避難訓練や避難行動要支援者の避難支援訓練などを実施してきました。

平成 28 年度からは、足柄地区を対象にモデル地区訓練として住民の避難訓練などの訓練を実施しており、今年度は、新柴区、桑木区をモデル地区として訓練し、避難誘導體制の強化を図っていきます。

また、住民の避難訓練では、避難行動要支援者の避難支援や避難所の受け入れなどの訓練を実施するほか、住民の避難訓練に連携して災害対策本部の運営訓練を実施や消防団、自主防災会役員などの水防訓練を、下記のとおり計画しています。

モデル地区以外の土砂災害（特別）警戒区域に指定されている区については、区の一斉清掃など住民が参加しやすい時期に、ハザードマップを活用した避難経路及び避難場所の確認、県からの配布されたチラシなどによる啓発などの訓練を自主防災会ごとに実施します。

記

1 時 期 平成 29 年 6 月 4 日（日）

2 訓練項目（時間）

(1) モデル地区訓練（午前 9 時 40 分～午前 11 時 30 分頃）

町からの情報伝達訓練、住民の避難訓練、避難行動要支援者の避難支援

(2) 本部運営訓練（午前 9 時～午前 11 時頃）

避難勧告発令の手順の確認、情報伝達訓練、避難所の開設、など

(3) 水防訓練（午前 9 時～午前 11 時 30 分）

土のう作成、土のう積みなど

3 場 所

- (1) モデル地区訓練 足柄小学校体育館を避難所として住民が避難します。
- (2) 本部運営訓練 足柄支所
- (3) 水防訓練 足柄小学校グラウンド

4 参加機関等

- (1) 住民
新柴区、桑木区の住民（約 80 人が参加予定）
- (2) 防災関係機関等
小山町、小山消防署、小山町消防団、静岡県警察御殿場警察署、陸上自衛隊富士教導団特科教導隊（富士駐屯地）、小山町各自主防災会役員、防災士連絡会会員

【問い合わせ先】

防災課

電話 0550-76-5715



山形県上山市との災害時における相互応援協定の締結について

(小山町 防災課)

1 概要

町では、近隣市町と相互応援協定を締結していますが、近隣市町が同時に被災した場合においても広域的な協定を締結することにより、必要な支援を受けることができることから、他県の自治体と協定を締結しています。

山形県上山市と協議が整い、災害時における相互応援協定の締結をします。

2 内容

町は、町民の安全を図るため、自治体とは、県内及び神奈川県、茨城県、京都府、兵庫県、岡山県、長崎県の市町と相互応援協定を締結しています。

この度、山形県上山市と協議が整い、災害時に相互応援協定を締結します。

協定は、山形県上山市及び小山町のいずれかの市町域において、被害が発生した場合において、被害を受けた市町の要請により、応急対策及び復旧対策について、相互に応援することを目的に協定を締結するもので、支援の内容は、職員の派遣、食料・飲料水・防災資機材の提供などです。

協定の調印式は、下記のとおり実施します。

記

1 時 期

平成 29 年 6 月 26 日（月） 午前中（詳細が決定次第お知らせします）

2 場 所

役場 4 階 会議室

3 出席者（予定）

(1) 山形県上山市長 横戸 長兵衛（よこと ちょうべえ）氏

(2) 小山町長、室伏副町長、高橋副町長、岩田危機管理監

4 県外で相互応援協定を締結している自治体（神奈川県を除く）

茨城県北茨城市、京都府福知山市、兵庫県三木市、岡山県勝央町、長崎県島原市

【問い合わせ先】

防災課

電話 0550-76-5715



**道の駅ふじおやま・道の駅すばしり・
町民いこいの家「あしがら温泉」の営業実績について**

(小山町 商工観光課)

1 概要

商工観光課関連の指定管理 3 施設（道の駅ふじおやま、道の駅すばしり、町民いこいの家「あしがら温泉」）の平成 28 年度年間売上及び利用者数の実績を報告します。

2 内容

平成 27 年度と平成 28 年度の実績は月別比較表のとおりです。
各施設の状況は下記のとおりです。

◇道の駅ふじおやまは、平成 28 年 11 月に開駅 12 周年を迎えました

平成 28 年度の実績は、平成 27 年度と比較すると、売上は 8.69%、利用者数は 1.33%増加しました。また、利用者 1 人あたりの売上額を示す客単価は、全ての月で前年度より増加しています。

◇道の駅すばしりは、平成 29 年 4 月に開駅 6 周年を迎えました

平成 28 年度の実績は、平成 27 年度と比較すると、売上は 2.23%、利用者数（レジ通過人数）は 4.31%減少しました。9 月から 11 月にかけての天候不順や、園央道の利用者増加によると思われる東富士五湖道路の通行量の減少などの影響から、利用者数、売上ともに減少したものと考えられます。

◇町民いこいの家「あしがら温泉」は、平成 29 年 1 月に開館 12 周年を迎えました

平成 28 年度の実績は、平成 27 年度と比較すると、入浴者数は 14.83%、施設利用料は 11.57%、物販売上は 16.92%増加しました。

町内及び周辺にあしがら温泉の周知が図られたとともに、リピーター数も順調に増加したため、入浴者数、売上ともに増加したものと考えられます。

【問い合わせ先】

商工観光課 商工観光班

電話 0550-76-6114

道の駅ふじおやま 月別比較表

区 分	施 設 総 売 上			利 用 人 員			客 単 価		
月	H27	H28	比 較	H27	H28	比 較	H27	H28	比 較
4月	39,652,898	42,349,918	106.80%	61,600	62,445	101.37%	644	678	105.36%
5月	39,624,240	41,786,444	105.46%	65,340	64,180	98.22%	606	651	107.36%
6月	28,829,386	31,674,854	109.87%	47,030	47,519	101.04%	613	667	108.74%
7月	36,689,509	43,095,067	117.46%	53,475	58,266	108.96%	686	740	107.80%
8月	47,161,075	51,337,548	108.86%	67,900	69,220	101.94%	695	742	106.78%
9月	45,833,768	44,994,947	98.17%	60,763	55,754	91.76%	754	807	106.99%
10月	38,244,297	41,462,577	108.42%	58,107	57,569	99.07%	658	720	109.43%
11月	34,831,962	37,577,955	107.88%	54,460	54,303	99.71%	640	692	108.20%
12月	41,943,081	45,396,951	108.23%	55,693	55,634	99.89%	753	816	108.35%
1月	31,432,200	33,562,404	106.78%	52,129	54,751	105.03%	603	613	101.66%
2月	33,417,669	40,685,635	121.75%	47,546	52,058	109.49%	703	782	111.20%
3月	48,277,505	52,524,985	108.80%	62,400	63,896	102.40%	774	822	106.25%
合計	465,937,590	506,449,285	108.69%	686,443	695,595	101.33%	679	728	107.26%

道の駅すばしり 月別比較表

区 分	施 設 総 売 上			レ ジ 通 過 人 員			客 単 価		
月	H27	H28	比 較	H27	H28	比 較	H27	H28	比 較
4月	27,765,130	27,655,410	99.60%	32,184	31,274	97.17%	862.70	884.29	102.50%
5月	40,208,150	38,742,692	96.36%	45,079	42,601	94.50%	891.95	909.43	101.96%
6月	24,524,015	24,619,318	100.39%	30,201	30,501	100.99%	812.03	807.16	99.40%
7月	35,512,497	38,956,324	109.70%	39,967	43,235	108.18%	888.55	901.04	101.41%
8月	63,480,080	62,550,244	98.54%	63,383	60,285	95.11%	1,001.53	1,037.58	103.60%
9月	37,887,280	33,191,628	87.61%	42,074	36,799	87.46%	900.49	901.97	100.16%
10月	36,134,607	33,927,750	93.89%	42,936	38,290	89.18%	841.59	886.07	105.29%
11月	33,045,655	30,357,829	91.87%	38,031	34,288	90.16%	868.91	885.38	101.89%
12月	21,496,946	21,558,373	100.29%	23,639	22,931	97.00%	909.38	940.14	103.38%
1月	20,373,671	20,357,811	99.92%	21,349	21,231	99.45%	954.32	958.87	100.48%
2月	14,242,753	13,980,436	98.16%	16,307	15,626	95.82%	873.41	894.69	102.44%
3月	24,073,190	24,008,843	99.73%	25,901	25,856	99.83%	929.43	928.56	99.91%
合計	378,743,974	369,906,658	97.67%	421,051	402,917	95.69%	899.52	918.07	102.06%

町民いこいの家「あしがら温泉」 月別比較表

区 分	入 浴 者 数			温 泉 施 設 利 用 料			物 販 売 上 (税抜)		
月	H27	H28	比 較	H27	H28	比 較	H27	H28	比 較
4月	10,700	12,473	116.57%	4,907,950	5,730,000	116.75%	2,054,510	2,571,773	125.18%
5月	12,708	13,960	109.85%	5,755,550	6,233,750	108.31%	2,414,513	2,785,211	115.35%
6月	9,393	10,764	114.60%	4,285,450	4,766,000	111.21%	1,871,404	1,966,600	105.09%
7月	11,051	12,479	112.92%	5,173,050	5,492,050	106.17%	1,989,065	2,213,594	111.29%
8月	14,636	15,062	102.91%	6,751,700	6,776,550	100.37%	2,841,654	2,957,206	104.07%
9月	11,771	13,324	113.19%	5,477,050	6,076,500	110.94%	2,289,155	2,492,231	108.87%
10月	11,328	12,819	113.16%	5,140,650	5,682,650	110.54%	2,198,997	2,237,279	101.74%
11月	12,177	12,320	101.17%	5,689,850	5,533,800	97.26%	2,268,755	2,351,493	103.65%
12月	9,783	12,743	130.26%	5,052,000	5,720,750	113.24%	1,695,234	2,332,454	137.59%
1月	13,280	15,431	116.20%	5,953,750	6,928,200	116.37%	2,476,517	3,154,749	127.39%
2月	11,068	12,131	109.60%	4,975,300	5,434,000	109.22%	2,023,299	2,444,522	120.82%
3月	8,464	13,073	154.45%	3,798,900	5,868,550	154.48%	1,604,752	2,574,429	160.43%
合計	136,359	156,579	114.83%	62,961,200	70,242,800	111.57%	25,727,855	30,081,541	116.92%

開校

おやまの婚活

マナブ

ジブン

カワル

vol.1

学んで変わったジブンを
浴衣Partyでアピールしよう！

自分を磨く
チャンスかも

詳しくは
裏面を！

マナブ

6月11日

ジブン磨き講座

男子 12:30~

女子 14:30~

参加費 500円

会場：小山町健康福祉会館

カワル

7月9日

浴衣deパーティー

10:00~

参加費 3000円

(ランチ付き)

出逢いを求めている
小山町に興味がある
独身男女 各15名

すべての
お問合せ先



おやま暮らしそう課
担当：長田まで

TEL : 0550-76-6137

E-mail : kuraso@fuji-oyama.jp



6月11日(日)
《ジブン磨きセミナー》

マナブ

「出逢いを見つけたい！」
でも、その前に「ジブン磨き」

【男性】12:30～
パーソナルカラー診断&魅力を引き出すヘア実践講座

【女性】14:30～
パーソナルカラー診断&魅力を引き出すメイク実践講座
※イベント終了後に個別相談あり(希望者のみ)

カワル
7月9日(日)
《浴衣deパーティー》
10:00～
・浴衣着付け講座&ヘアアレンジ
・ランチパーティー
・マッチング

《選考方法・その他注意事項》

- ・応募者多数の場合は抽選となりますので予めご了承ください。
- ・基本的に連続参加可能な方を優先させていただきます。
- ・「マナブ」イベント終了後に希望者には個別相談を設けます。
ご希望の方は参加申込時にお伝えください(メールの場合はコメント欄に記載)。
- ・会場(小山町健康福祉会館)は駐車場もございます。

会場: 小山町健康福祉会館
住所: 静岡県駿東郡小山町小山75-7

どんな出逢いも
大事なのは「第一印象」

自分に合うカラーってなんだろう?
僕の似合うヘアスタイルは?
私に合ったメイクは?

まずはジブンを磨いて
浴衣パーティーで
実りある出逢いを!



参加希望の方はお気軽に「おやまで暮らそう課」までお問合せ・お申込みください

《申し込み方法》 締め切り日: 6月2日(金)まで

郵送: 〒410-1395
静岡県駿東郡小山町藤曲57-2
小山町役場 おやまで暮らそう課
電話: 0550-76-6137
Email: kuraso@fuji-oyama.jp
Web: 「ASUO」にて受付(要登録)

情報満載!
小山町定住・移住情報サイト「ASUO(アスオ)」

小山町のあすを明るく! 移住 定住 婚活 の情報がいっぱい!
ASUO www.asuoyama.jp

ウェブサイトで会員登録!
登録するとイベント申し込みが簡単!

『マナブ ジブン カワル vol.1』参加申込書

ふりがな		生年月日	昭和・平成 年 月 日		
お名前	個別相談希望 する・しない	年齢	歳	性別	男・女
お住まい					
お電話					
メールアドレス	@				
お申込みの きっかけ	Q. 今回のイベントは何で知りましたか?(番号を○で囲ってください) ①インターネット(町HP・ASUO・静岡県HP・その他) ②新聞 ③勤務先 ④紹介(知人・友人・家族) ⑤各戸配布のチラシ ⑥その他()				



小山町定例記者懇談会

平成 29 年 5 月 25 日

資料 6

第 13 回 JBCF 富士山ヒルクライム及び

第 14 回 富士山国際ヒルクライムサイクルロードレース開催について

(小山町 商工観光課)

1 概要

世界遺産である富士山の登山道となる“ふじあざみライン”は、延長 11.4 km、平均勾配 10%、最大勾配 22%と山頂を目指す車道で勾配がきついルート。

競技スタート地点となる道の駅「すばしり」横のふじあざみライン入口から富士山須走口 5 合目まで、一気に駆け上がるヒルクライム・レース。

高低差の影響で天候が変わりやすく、スタート地点とフィニッシュ地点の気温差も大きく変わります。

2 内容

日 時	平成 29 年 6 月 25 日 (日) 8:30 スタート
参加人数	最大 1,000 人
競技内容	ふじあざみライン (須走口登山道) の登坂道路を舞台にした自転車トライアルレース

★スケジュール

交通規制開始	7 : 00～
競技説明	8 : 25～
本レーススタート	8 : 30
表彰式、閉会式	12 : 00 頃
終了	13 : 00 頃

★交通規制内容

ふじあざみライン 7 : 00～13:00 頃 全面通行止め

【問合せ先】

商工観光課 勝又

電話 0550-76-6114



第 12 回 おやま健康フェスタの開催について

(小山町 健康増進課)

1 概要

町では、町民の健康の保持増進を図る健康づくりの啓発事業として、町民参加型の健康イベント「おやま健康フェスタ」を開催します。

2 内容

「おやま健康フェスタ」は、平成 18 年度にスタートし、関係団体が趣向を凝らしたブース運営を行い、より主体的な健康啓発を行います。

今年度も、金太郎のような元気で力強い健康なまちづくりの実現に向け、多くの子どもや家族がそろって参加できる催し物を企画しています。

- (1) 日時 平成 29 年 6 月 17 日(土) 9:30~14:00
- (2) 会場 小山町総合体育館(小山町阿多野)
・総合文化会館菜の花ホール
- (3) 主催 小山町・小山町健康づくり推進協議会
- (4) 内容
 - ・特定健診受診率上位地区表彰
(受診率の高かった地区を当日発表し、表彰します)
 - ・ディーエイチシーによるサプリメント、青汁配布、メイクアップコーナー、健康相談
 - ・富士小山病院による健康よろず相談、終活相談、
講演会「人生の最後をどのように締めくくるか」
 - ・演奏会「フルートとピアノ」
 - ・おやま健康マイレージ紹介
 - ・ぞうきんがけグランプリ
 - ・はいはいグランプリ
 - ・よい歯の 5 歳児表彰
 - ・健康度測定、体力測定、脳トレーニング
 - ・薬の相談、高齢者相談
 - ・歯のひろば(咀嚼力判定ガム・お口の健康チェック)
 - ・食育ランド、木育ひろば
 - ・心と体の癒しコーナー(アロママッサージ・正しい姿勢のチェック)
 - ・健康啓発(がん検診・特定健診・結核予防等)
 - ・大道芸イベント
 - ・御殿場高等学校生徒による受動喫煙防止紙芝居の読み聞かせ
 - ・オレンジカフェきずなコーナーでの飲み物提供、認知症相談
 - ・防犯啓発

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班 湯山

電話 0550-76-6668

第12回

おやま健康フェスタ

平成29年 **6/17土** 10:00~14:00



富士山頂と金太郎のまち おやま

会場 小山町総合体育館・小山町総合文化会館菜の花ホール

参加者募集



赤ちゃん はいはいグランプリ
11:10~ 赤ちゃんのハイハイレース

参加者募集



小学生 ぞうきんがけグランプリ
10:10~ 小学生のぞうきんがけレース

タイムスケジュール

- 10:00 オープニングイベント
- 10:10 ぞうきんがけグランプリ (受付9:45~10:00)
- 11:10 はいはいグランプリ (受付10:50~11:05)
- 12:10 大道芸☆ジャグラー ATSUSHI
- 12:40 紙芝居「けむたい王様」(御殿場高校デザイン科)
- 13:00 きずなサポーター寸劇
- 13:15 劇「おくすりのやくそく」(北駿薬剤師会)
- 13:30 よい歯の5歳児表彰 (受付13:00~13:25)
- 14:00 閉会挨拶

私たちが会場を
盛り上げます!

司会 **三ツ沢グッチ&上村愛**
(街頭紙芝居芸人) (静岡よしもと)



よい歯の5歳児表彰
13:30~ むし歯のない5歳児表彰



紙芝居「けむたい王様」
12:40~ 御殿場高校デザイン科



健康度測定特定健診啓発コーナー
血管年齢測定・血圧測定・骨測定・
体組成測定・ストレス度測定



歯のひろば
お口の健康チェック・咀嚼力判定・歯科相談・
フッ素入り歯磨剤体験・スポーツマウスガード展示

心と体の癒しコーナー

マッサージ
正しい姿勢チェック

体力運動能力測定コーナー

お子さんからお年寄りまで
どなたでも測定できます

いきいき元気コーナー

体力測定・脳トレ

高齢者相談

高齢者相談・元気だらあ体操

ディーエイチシー

サプリメント・青汁配布
メイクアップコーナー・健康相談

防犯啓発コーナー

防犯・交通安全・消費者相談に
関すること

御殿場健康福祉 センターコーナー

肺チエッカーによる肺年齢測定・
ソルセイブによる味覚チェック

薬の相談

薬に関する相談

食育ランド

地場野菜料理で
カロリー比較
健康野菜市・はちみつ販売

木育ひろば

グッドトイで遊ぼう
手作りおもちゃ・ボードゲーム

富士小山病院

健康よろず相談・終活相談

オレンジカフェきずな

認知症相談・飲み物提供

会場 **総合文化会館
菜の花ホール**

9:30(受付 9:00から)

富士小山病院講演会

9:30~10:00

人生の最終ステップを考える
(人生の最後をどのように締めくくるか)

演奏会

10:00~10:20

フルートと
ピアノのしらべ



**特定健診受診率
上位地区表彰**
特定健診受診率の高い地区を表彰

大道芸

ジャグラーATSUSHI

**おやま健康
マイレージPR**
ポイントカード配布・
金太郎スタンプ2コ押印

がん予防啓発コーナー
がん予防に関する展示

結核予防コーナー

胸部レントゲン写真の展示・
風船配布

主催 小山町・小山町健康づくり推進協議会

お問合せ 健康増進課 TEL 0550-76-6668

第12回

おやま
健康フェスタ

出場者募集!!

平成29年 6/17 土 10:00
14:00

会場 小山町総合体育館



3位までメダル



赤ちゃん はいはいグランプリ2017

- 対象** はいはい期の赤ちゃん(町内在住)
- 内容** はいはい競争(立つのはOK、歩いたら失格)
- 受付時間** 10時50分～11時05分
- 受付場所** おやま健康フェスタ会場内
- 持ち物** 赤ちゃんを誘導できるもの(おもちゃ・ぬいぐるみ)



ルール

- 合図でスタートし、手がゴールラインにふれた時点でゴールになります。
- 保護者はスタートの合図とともにゴールライン後ろまで下がり、おもちゃなどで赤ちゃんを誘導します。赤ちゃんに触れたら失格です。
- 赤ちゃんが立つのはセーフですが歩いたら失格なので、すみやかに、保護者が抱いて横へ抜けてください。
- 競技場には保護者1名と選手の赤ちゃん以外は入ることができません。
- 危険防止のため、競技参加者による撮影や携帯電話の使用は禁止します。

小学生 ゾウきんがけグランプリ2017



- 対象** 小学1年生～6年生
- 内容** 学年別・男女混合で
ぞうきんがけ競争をします。
- 受付時間** 9時45分～10時00分
- 受付場所** おやま健康フェスタ会場内
入口付近
- 服装** 学校の体育着(はだしで行います)

※申込みが少数の学年は競技を中止する場合があります。

お申し込み・お問合せ

小山町健康増進課

TEL 0550-76-6668

受付時間 平日8:30～17:15

受付期間

6/9 金
まで



特定健診・がん検診受診率アップキャンペーンについて

(小山町 健康増進課)

1 概要

国保の特定健康診査における町の受診率は、平成 28 年度は 47.2%でした。

特定健診等実施計画第二期計画においては、60%（国の目標値：60%）を目標としています。

一方、各種がん検診受診率は、ほとんどが県平均を上回りましたが、国の受診率目標値 50%（胃がん・大腸がん・肺がんは当面 40%）には達していないため、さらなる受診率の向上と町民への健康増進・疾病予防を図るため、以下のとおり「受診率アップキャンペーン」を実施します。

2 内容

（1）重点的な取り組みとして実施する啓発活動

①啓発ポロシャツによる“歩く広告塔”でPR

- ・住民福祉部職員を中心に受診啓発のポロシャツを着用して啓発活動を行います。
さらに町長、副町長、議員もイベント・会議等で着用して、受診勧奨のアピールをします。
- ・健康づくり推進協議会委員等の団体にキャンペーン参加について協力を依頼。

②あらゆる会議（団体総会等）で、各課の協力によりPR

プロジェクトチーム員が、啓発ポロシャツを着用のうえ会場出入口付近でキャンペーン用チラシとポケットティッシュを配布しPRします。

6/6 健康づくり推進協議会・6/15 区長会・6/19 国民健康保険運営協議会等

- ・その他各課・支所等の協力を得て会議・イベント等で広く町民、各種団体へのPRの場を設けます。

③ケーブルテレビのテロップ等による啓発

（2）その他受診率向上のための啓発活動

- ・未受診者への電話勧奨を実施します。
- ・役場施設等でのぼり旗、ポスター掲示、ポケットティッシュ配付による啓発
- ・無線放送の活用
- ・6/17 開催「おやま健康フェスタ」での啓発活動
- ・特定健診受診票送付時にアンケートはがき（未受診理由の把握）を同封

【問い合わせ先】

健康増進課 健康づくり班

電話 0550-76-6668

平成26、27、28年度 各種健診（検診）実績状況

検診名	H28年度 対象者数		平成26年度	平成27年度	平成28年度	H26県平均	国目標値
特 定 健 診	3,425	受診者数	1,738	1,691	1,618		
		受 診 率	47.8%	47.5%	47.2%	36.4%	60.0%
胃 が ん 検 診	5,386	受診者数	1,430	1,367	1,323		
		受 診 率	26.6%	25.4%	24.6%	15.5%	40.0%
肺 が ん 検 診	5,710	受診者数	2,107	2,061	1,929		
		受 診 率	36.9%	36.1%	33.8%	33.1%	40.0%
大腸がん検診	5,068	受診者数	2,273	2,250	2,267		
		受 診 率	44.9%	44.4%	44.7%	33.0%	40.0%
子宮がん検診	3,804	受診者数	1,521	1,317	1,309		
		受 診 率	40.0%	34.6%	34.4%	50.7%	50.0%
乳 が ん 検 診	3,576	受診者数	810	997	982		
		受 診 率	22.7%	27.9%	27.5%	47.2%	50.0%



小山町職員募集について

(小山町 総務課)

1 概要

「平成 29 年 10 月 1 日採用」及び「平成 30 年 4 月 1 日採用」の小山町職員採用選考試験を行います。

2 内容

① 平成 29 年 10 月 1 日採用

未来拠点事業の進捗に伴い、土木事業関連の事務について即戦力として活躍できる職員を採用します。対象者は、土木技術の専門課程を履修卒業（短大卒以上【40 歳まで】）し、土木技術を活かした民間企業等で 10 年以上の職務経験がある方です。公務員になって、小山町の未来を創る職員を求めています。

- ・ 第 1 次試験 平成 29 年 7 月 9 日（日）
- ・ 採用予定数 一般行政職（土木）【短卒以上】 1 人
- ・ 試験内容 S C O A 試験（3 尺度基礎能力・パーソナリティ）

※公務員試験に特化した問題でなく中途採用者向け試験問題

- ・ 申込書配布/受付 平成 29 年 6 月 19 日（月）まで 総務課総務班

② 平成 30 年 4 月 1 日採用

町では、人材育成基本方針に掲げる『町民の立場になって一緒に考え、行動する職員』をスローガンに、「金太郎のように元気で力強い町づくり」を担う、若さや民間経験を生かせる人材を求めています。

今年度も引き続き、一般行政職（事務）の選考年齢上限を 40 歳以下とし、豊富な民間経験を持つ人材の方も採用の対象とすることで、様々な政策課題に取り組むため採用試験を実施します。

- ・ 第 1 次試験 平成 29 年 7 月 23 日（日）
- ・ 採用予定数 一般行政職（事務）【短卒以上】 2 人
〃 【身体障害のある方】 1 人
保健師【大卒以上】 1 人 保育士/幼稚園教諭 5 人

- ・ 申込書配布/受付 平成 29 年 6 月 12 日（月）まで 総務課総務班

【問い合わせ先】

総務課 総務班

電話 0550-76-6131

平成30年度採用 小山町職員採用選考試験案内

小山町では、わたしたち職員とともに

「町民の立場になって一緒に考え、行動する職員」

を目指して、町のために頑張ることのできる方を募集します。

1 職種、公募数、受験資格等

職種	人数	試験区分	資 格 等
一般行政職 (事務)	2人	短大卒	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業した人（平成30年3月卒業見込みの人を含む）
		大卒	昭和52年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学を卒業した人（平成30年3月卒業見込みの人を含む）
保健師	1人	大卒	昭和62年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学を卒業し、保健師の免許を有する人（平成30年3月末日までに取得見込みの人を含む）
保育士/教諭 A	3人	短大卒	平成4年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業した人（平成30年3月卒業見込みの人を含む）で保育士の資格かつ幼稚園教諭の免許を有する人（平成30年3月末日までに取得見込みの人を含む）
		大学卒	平成4年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学以上を卒業した人（平成30年3月卒業見込みの人を含む）で保育士の資格かつ幼稚園教諭の免許を有する人（平成30年3月末日までに取得見込みの人を含む）
保育士/教諭 B	2人	短大卒	昭和57年4月2日以降、平成4年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業し、保育士の資格かつ幼稚園教諭の免許を有し、保育士または幼稚園教諭としての経験を3年以上有する人
		大学卒	昭和57年4月2日以降、平成4年4月1日までに生まれた人で、学校教育法による大学を卒業し、保育士の資格かつ幼稚園教諭の免許を有し、保育士または幼稚園教諭としての経験を3年以上有する人

※保育士/教諭ABにおける資格等は、認定こども園法改正に伴う幼稚園教諭免許状、保育士資格取得特例により取得が見込まれる人を含む。

■身体障がいのある人を対象とした試験

職種	人数	試験区分	資 格 等
一 般 行 政 職 (事 務)	1 人	短大卒	昭和 52 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、学校教育法による短期大学又は高等専門学校を卒業した人（平成 30 年 3 月卒業見込みの人を含む）
		大卒	昭和 52 年 4 月 2 日以降に生まれた人で、学校教育法による大学を卒業した人（平成 30 年 3 月卒業見込みの人を含む）
	※上記に共通する事項 ・身体障害者手帳の交付を受けている人 ・自力により通勤ができ、かつ介助者なしに職務の遂行が可能な人 ・通常の勤務時間に対応できる人 ・活字印刷文による試験問題に対応できる人		

(1) 最終学歴以外の試験区分では受験できません。なお、最終学歴は、卒業(見込みを含む)を要件とします。

(2) 次の事項に該当する人は、受験できません。

ア 日本国籍を有しない人

イ 地方公務員法第 16 条の欠格条項に該当する人

※地方公務員法第 16 条（抜粋）

第 16 条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

(1) 成年被後見人又は被保佐人

(2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(3) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

(4) 略

(5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2 第 1 次試験 試 験 日：平成 29 年 7 月 23 日（日）

試験時間：9 時 30 分から 12 時 00 分【受付：9 時から 9 時 20 分】

（専門試験がある方は 15 時 30 分まで）

試験会場：小山町健康福祉会館（小山町小山 75-7）

（自家用車により来場する受験者の駐車場は、健康福祉会館及び小山公園駐車場を使用）

3 試験の方法

【第1次試験】

①職場適応検査（統一）：受験者全員

②教養試験（各試験区分）：受験者全員（択一式）

社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、数的推理及び資料解釈に関する一般知能

③専門試験（択一式）

○保健師：公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論

○保育士：社会福祉、児童家庭福祉、保育の心理学、保育原理、保育内容、子どもの保健

○幼稚園教諭：発達心理、教育学、保育原理、保育内容、法規

※保育士/教諭A Bともに、別紙採用試験申込書の「2. 学歴及び試験職種」に「保育士」又は「幼稚園教諭」のうち、希望する専門試験に○をすること。ただし、ここで選択した種別が採用後の職種を限定するものではありません。

【第2次試験】

第1次試験の合格者に対し、面接試験を行います。

※ 第2次試験の試験日及び会場は、別途通知します。

4 受験申込手続 小山町役場総務課に用意してある採用試験申込書に必要事項を記入し、写真（試験日前3か月以内に撮影したもの）、62 円切手を貼り、総務課総務班に提出してください。

※申込書を郵便により請求する場合は、宛先を明記した返信用封筒（角二：A4 サイズ、120 円切手を貼る）を必ず同封してください。

5 受験申込期間 5月22日（月）～6月12日（月）

土曜日、日曜日を除く8時30分～17時15分

* 郵送による申込みの場合は、封筒に「試験申込」と朱書してください。

（6月12日までの消印有効）

6 給 与 等

(1) 初任給 (平成29年4月1日現在)

職 種	大 卒	短大卒
一般行政職・保育士・教諭	178,200円	158,800円
保 健 師	184,800円	—

※初任給は職歴等により調整されます。

(2) 諸手当

条例に基づき、期末・勤勉手当 (年2回) のほか、通勤手当、住居手当、扶養手当等が支給されます。

(3) 勤務条件 (所属・勤務場所により異なる場合があります。)

①勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

②休 日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

③休 暇 年次有給休暇 (採用1年目に15日、以降年20日)・特別休暇・病気休暇等

(4) 採 用

採用決定者は、平成30年4月1日から勤務することになります。

ただし、資格等が取得できなかった場合は、採用を取り消します。

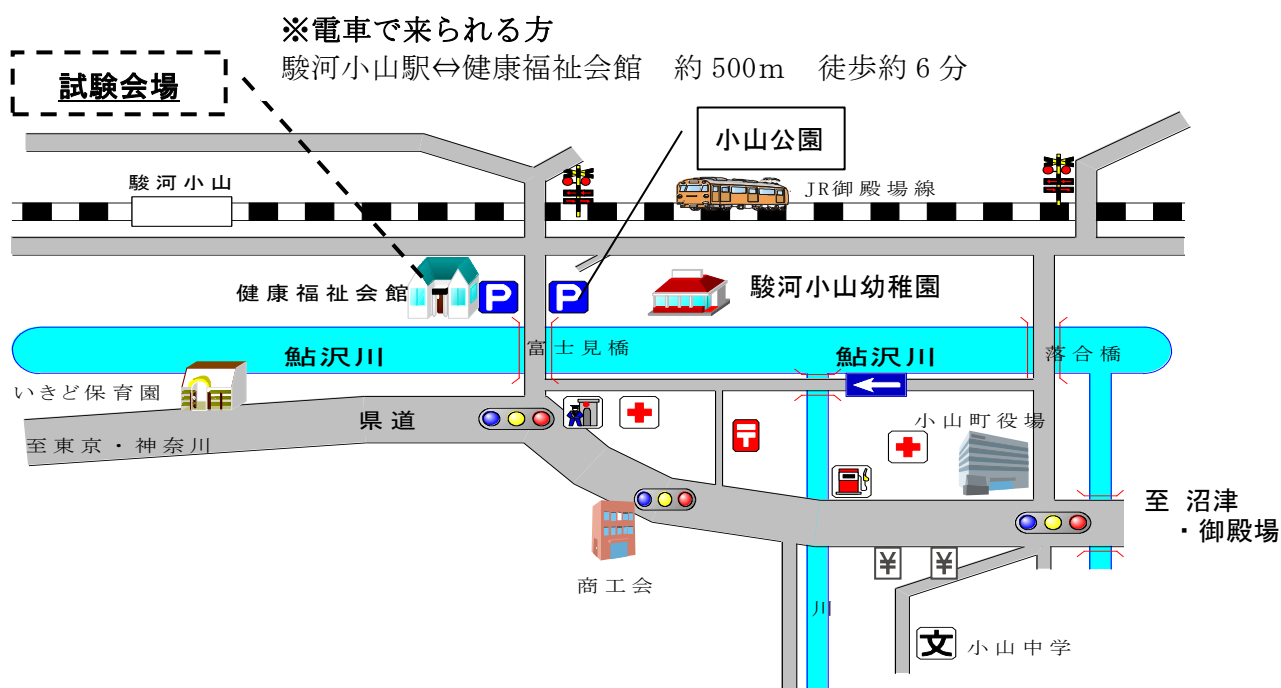
7 問 い 合 せ

〒410-1395

静岡県駿東郡小山町藤曲57-2 小山町役場 総務課 総務班

電話 0550-76-6131

小山町役場・健康福祉会館周辺図



公務員になって、小山町の未来を創る チャンスです!(40歳までOK)

平成29年10月採用 小山町職員採用選考試験案内

小山町では、わたしたち職員とともに

「町民の立場になって一緒に考え、行動する職員」

を目指して、町のために頑張ることのできる方を募集します。

1 職種、公募数、受験資格

職種	人数	試験区分	資 格 等
一般行政職 (土木：職務 経 験 者)	1 人	短大卒 高専卒	大学、短大、高専のいずれかで土木技術の専門課程を履修し卒業した人で、土木技術を生かした民間企業等で正社員として10年以上の職務経験を有する人 ※「民間企業等で正社員として10年以上の職務経験」には、会社員、自営業者等正社員としての勤務を10年以上継続した期間が該当します。なお、職務経験の確認のため、在職証明書等職歴のわかる書類を提出していただく場合があります。 年齢 昭和52年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人(31～40歳)
		大卒	

(1) 最終学歴は、卒業を要件とし、最終学歴以外の学歴区分では受験できません。

(2) 次の事項に該当する人は、受験できません。

ア 日本国籍を有しない人

イ 地方公務員法第16条の欠格条項に該当する人

※地方公務員法第16条(抜粋)

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

(1) 成年被後見人又は被保佐人

(2) 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

(3) 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

(4) 略

(5) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

2 第1次試験 試験日：平成29年7月9日（日）

試験会場：小山町役場 201会議室

小山町藤曲57-2 電話（0550）76-1111

（自家用車により来場する受験者の駐車場は、役場駐車場を使用）

3 試験の方法

【第1次試験】

◇SCOA試験

実施試験内容：SCOA-A 3尺度中途採用【基礎能力】（大卒・短卒レベル区分）

：SCOA-B 【パーソナリティ】（全員）

※一般の公務員試験に特化した問題でなく、「言語」「数理」「論理」の3つの尺度を判断するため中途採用者向けの問題を実施するとともに、意欲・態度や持ち味を把握するためのパーソナリティ問題を実施します。

【第2次試験】

第1次試験の合格者に対し、面接試験などを行います。

※ 第2次試験の試験日及び会場は、別途通知します。

4 受験申込手続 小山町役場総務課又は小山町ホームページ上に掲載した採用試験申込書に必要事項を記入し、写真（試験日前3か月以内に撮影したもの）等を貼り、総務課総務班に提出してください。

※申込書を郵便により請求する場合は、宛先を明記した返信用封筒（角二：A4サイズ、120円切手を貼る）を必ず同封してください。

5 受験申込期間 5月22日（月）～6月19日（月）

土曜日、日曜日を除く8時30分～17時15分

※郵送による申込みの場合は、封筒に「試験申込」と朱書してください。
（6月19日までの消印有効）

6 給 与 等 （1）職員の平均給料月額及び平均年齢（平成28年4月1日現在）

職 種	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	335,100円	42.2歳

※平均給料月額とは、（2）の諸手当を含まない月額を表します。

(2) 諸手当

条例に基づき、期末・勤勉手当（年2回）のほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当等が支給されます。

(3) 勤務条件（所属・勤務場所により異なる場合があります。）

①勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

②休日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

③休暇 年次有給休暇（採用1年目に15日、以降年20日）・特別休暇・病気休暇等

(4) 採用

採用決定者は、平成29年10月1日から勤務することになります。

7 問い合わせ 〒410-1395

静岡県駿東郡小山町藤曲57-2

小山町役場 総務課 総務班

電話 0550-76-6131



町民税・県民税特別徴収税額決定通知書誤交付による 特定個人情報の漏えいについて

(小山町 税務課)

1 概要

平成 29 年度 町民税・県民税 特別徴収税額決定通知書の交付において、特別徴収による納税義務者計 6 人分のマイナンバーを含む個人情報を、誤って別の特別徴収義務者に通知したことが判明しました。

原因は、当該 2 事業所の「平成 28 年分給与支払報告書」データを電算システムに登録する際、誤って名称の類似した別の事業所の番号を付番して登録し、その後の賦課処理における前年度と新年度の事業所整合チェックにおいても確実な確認ができなかったことによるものです。

2 内容

- ① 漏えいした情報は、町民税県民税特別徴収税額通知書記載事項である特定個人情報（マイナンバー）及び税額等である。
- ② 対象となる事業所数は 4 社で、その内訳は、誤送付先が 2 社、本来通知すべき事業所が 2 社である。

3 経過

- ① 5 月 15 日：誤通知先の 2 事業所から「従業員ではない者が通知書に記載されている」との電話連絡により事案発生が判明した。
- ② 5 月 16 日：誤通知した通知書は、誤通知先の事業所に直接出向きすべて回収し、差替えを行った。また、本来通知すべき 2 事業所（以下 A・B 事業所）についても電話により早急に通知書の発布を行う旨を連絡した。
- ③ 5 月 19 日：A 事業所の対象者へ面会し、謝罪及び漏えいに伴うマイナンバーの変更手続きについて説明を行う。
- ④ 5 月 23 日：B 事業所（対象者 5 人）のマネージャーから連絡があり、当該事業所の従業員については、申請書類を各個人に送付し、申請については、各個人が申請することになった。

4 再発防止策

いずれも給与支払報告書受付時における事業所の同定作業における誤りであり、事業所名称・所在地・連絡先、当該年度の課税状況等の複合的チェックを、複数の

職員により実施するよう、給与支払報告書受付事務処理マニュアルを見直します。

また、前年度と新年度の特別徴収義務者の整合を確認するため、転勤・退職処理などの手順を再度見直し、電算システムを活用した複層的なチェックができるよう課税事務処理マニュアルを見直し、徹底します。

【問い合わせ先】

税務課 課税班

電話 0550-76-6102

開催日	開始時刻	終了時刻	行 事 名	場 所	概 要	担当課	連絡先	資料NO
5月								
26日	12:00		第20回ツアー・オブ・ジャパン 富士山ステージ	ふじあざみライン	セレモニーランスタート(総合文化 会館 10:45)	商工観光課	76-6114	
30日	14:00		観光協会総会	総合文化会館		観光協会	76-5000	
30日	17:00		企業懇話会総会	富士国際ゴルフ倶楽部		商工会	76-1100	
6月								
4日	9:00	12:00	土砂災害に関する防災訓練	足柄小学校、足柄支所等		防災課	76-5715	資料No.2
7日	10:00		交通安全対策協議会	健康福祉会館		くらし安全課	76-6130	
8日	10:30		絵本の読み聞かせ相談会	総合文化会館 児童遊戯 室		図書館	76-4270	
11日	12:30		婚活イベント 「マナブ ジブン カワル vol.1」	健康福祉会館	自分磨きセミナー	おやまで暮らそう課	76-6137	資料No.5
11日			沼子弁財天例大祭	沼子弁天公園		観光協会	76-5000	
14日	14:00		廃棄物減量等推進員会議	役場2階大会議室		くらし安全課	76-6130	
15日	13:30	15:00	第2回区長会	役場2階大会議室		町長戦略課	76-6135	
17日	9:30	14:00	第12回おやま健康フェスタ	総合体育館		健康増進課	76-6668	資料No.7
23日、24日			第8回金太郎産湯の郷・湯船あじさ いまつり	湯船公民館周辺	あじさいライトアップは23日～24日	観光協会	76-5000	
25日	8:30		富士山国際ヒルクライムロードレー ス	ふじあざみライン		商工観光課	76-6114	資料No.6
26日			山形県上山市との災害時相互応援 協定調印式	役場4階会議室		防災課	76-5715	資料No.3
26日	13:30		まち・ひと・しごと創生会議	役場2階大会議室		町長戦略課	76-6133	
27日	15:30	16:30	6月定例記者懇談会	役場3階301会議室		町長戦略課	76-6135	

小山町内イベント等一覧(5月)

開催日	開始時刻	終了時刻	行 事 名	場 所	概 要	担当課	連絡先	資料NO
5月								
3日	8:00	16:00	富士山金太郎春まつり	金時公園		商工観光課	76-6114	資料NO. 3
3日			2017SUPER GT Round2(予選)	富士スピードウェイ		商工観光課	76-6114	
4日			2017SUPER GT Round2(決勝)	富士スピードウェイ		商工観光課	76-6114	
5日	10:00		富士浅間神社例大祭	富士浅間神社		須走支所	75-2211	
5日			御殿場・小山高校野球定期大会	小山球場				
10日	9:00		農業委員会	役場大会議室	5月度農業委員会	農林課	76-6121	
10日	10:00		自衛隊富士学校協力会総会	総合文化会館		総務課	76-6131	
13日	17:00		小山町体育協会総会	総合文化会館		体育協会	76-7511	
13日	13:30	15:30	母の日のプレゼント作り	総合文化会館美術工芸室	フラワーアレンジメント作り	生涯学習課	76-5722	
13日			2017インタープロトシリーズ第1戦	富士スピードウェイ		商工観光課	76-6114	
14日			2017インタープロトシリーズ第2戦	富士スピードウェイ		商工観光課	76-6114	
16日			大砂嵐応援ツアー	両国国技館		商工観光課	76-6114	
16日	13:30		環富士山火山防災連絡協議会総会	富士吉田市	平成28年度事業報告・決算、平成29年度事業計画・予算	防災課	76-5715	資料NO. 8
17日	13:30		自主防災会連合会総会	役場大会議室		防災課	76-5715	
17日	15:00		小山町商工会通常総会	総合文化会館		商工会	76-1100	
19日	13:00	14:30	食育映画上映会	健康福祉会館 多目的ホール	食育ドキュメンタリー映画「いただきます」の上映	健康増進課	76-6668	
19日	15:00		小山町内陸のフロンティアを拓く取組推進協議会	総合文化会館葉の花ホール		未来拠点課	76-6129	
20日	9:00		足柄千年古道ハイキング	足柄駅～足柄峠～地藏堂(南足柄市)	南足柄市との共催事業	商工観光課	76-6114	資料NO. 4
20日	10:30		こども読書の日イベント	町立図書館	おはなしの会、ワークショップ、リサイクル市	図書館	76-4270	
25日	15:30	16:30	定例記者懇談会	役場本庁301会議室		町長戦略課	76-6135	
26日	12:00		第20回ツアー・オブ・ジャパン 富士山ステージ	ふじあざみライン	セレモニーランスタート(総合文化会館 10:45)	商工観光課	76-6141	資料NO. 5
30日	14:00		観光協会総会	総合文化会館		観光協会	76-5000	

小山町シティプロモーション基本指針

～金太郎のような元気なまちづくりに向けて～



富士山頂と金太郎のまち おやま

平成 29 年4月
小 山 町

《目 次》

I 小山町シティプロモーション指針の趣旨

1	シティプロモーションの定義・・・・・・・・・・・・・・・・	1
2	シティプロモーション指針策定の背景と目的・・・・・・・・	2
	（1）背 景	
	（2）目 的	
3	小山町総合計画における位置づけ・・・・・・・・・・	2

II シティプロモーションの基本方針

1	基本的な考え方・・・・・・・・・・・・・・・・	3
2	推進目標・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	（1）認知度とイメージの向上	
	（2）町民の誇り、愛着心の向上	
	（3）魅力ある地域資源の発掘・育成	
3	推進体制・・・・・・・・・・・・・・・・	4

III 重点戦略の展開

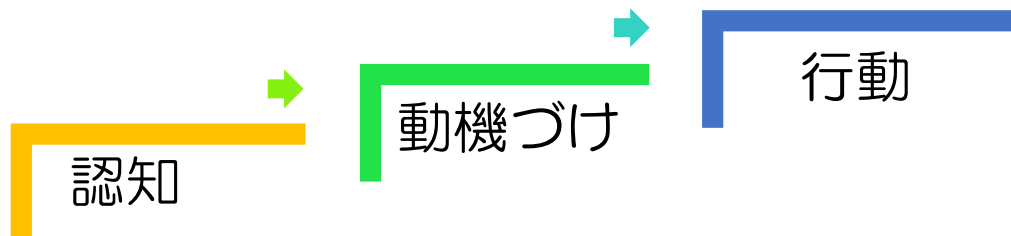
1	イメージアップ戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	5
2	セールスマン戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	6
3	“おやまプライド” 戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	6
4	“おやまブランド” 戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	7
5	観光誘客戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	7
6	企業誘致戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	8
7	定住・移住促進戦略・・・・・・・・・・・・・・・・	8
8	シティプロモーション・ストーリー構築戦略・・・・・・・・	9

I 小山町シティプロモーション指針の趣旨

1 シティプロモーションの定義

シティプロモーションとは、地域が有する様々な地域資源や優位性を地域外へ効果的に情報発信することにより、外部資源を呼び込み、地域の活性化を図る一連の活動をいいます。

また、プロモーション手法とは、ターゲットへの特典の提供のことで、行動を動機づける施策の総称です。プロモーションとは単に「知らせる」ことで目的が達成するのではなく、行動に駆り立てる「動機づけ」に特徴があります。



2 指針策定の背景と目的

(1) 背景

近年、人口減少や少子高齢化が急速に進行し、全国各地で交流人口の拡大や定住・移住の促進等、地方創生に向けた取り組みが本格化しています。

小山町においても、民間研究機関から消滅可能性都市に位置づけられるなど、地方創生は喫緊の課題となっています。このため小山町では、平成27年10月にまち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、各種施策に取り組んでいますが、今後、地域間競争が激化する中で、小山町が持続的に発展するためには、こうした地方創生の取り組みに加え、シティプロモーション活動の果たす役割はますます重要になっています。

(2) 目的

小山町は、世界文化遺産「富士山」をはじめとする恵まれた自然環境、富士スピードウェイや 11 のゴルフ場等に代表される豊富な観光資源など、全国に誇れる地域資源が数多く存在しています。

また、首都圏から約 90 分とアクセスも良好で、平成 32 年度に向けては、東名高速道路足柄 S A へのスマート I C の設置や新東名高速道路の開通とそれに伴う小山 P A ・スマート I C の設置が予定されており、交通アクセスが飛躍的に向上します。

このように小山町は、高いポテンシャルを有している一方で、小山町の認知度は決して高いとは言えません。認知度は、交流人口の拡大や企業誘致等を進める上で重要な要素となります。

このため、積極的なシティプロモーション活動を通じて、小山町の認知度やイメージの向上、町民の誇りや愛着心の醸成、小山町の魅力の育成・創出を図り、外部資源を呼び込むことで、金太郎のような元気なまちづくり（地域の活性化）を推進します。

3 小山町総合計画における位置づけ

第 4 次小山町総合計画後期基本計画（2016～2019）では、「富士をのぞむ 活気あふれる 交流のまち おやま」を将来像として、4 つの基本目標と 37 の基本施策を定めています。

【小山町総合計画 4 つの基本目標】

- 1 便利で快適なまち
- 2 安心・安全なまち
- 3 いきいきとしたまち
- 4 計画の推進のために

このうち、シティプロモーションの推進は、「4 計画の推進のために」の「4-4 参加と協働によるまちづくり」の中で、施策の方向として位置づけています。

Ⅱ シティプロモーションの基本方針

1 基本的な考え方

行政と町民、地域、各種団体、民間企業等が一体となって、統一的なシティプロモーションを推進することにより、小山町の「認知度とイメージの向上」「町民の誇り、愛着心の醸成」「魅力ある地域資源の創造・育成」を図ります。

これらを交流人口の拡大や企業立地の促進等につなげていくことで、金太郎のような元気なまちづくりを推進します。

2 推進目標

（１）認知度とイメージの向上

小山町の認知度は決して高いとは言えないことから、様々な機会を通じて小山町の魅力を知っていただき、よいイメージを持っていただく必要があります。

また、小山町の地形は高低差が大きく、森林面積が65%を占めており、過去にあった水害等の経験から、自然災害に弱いイメージがあります。小山町では、国土強靱化地域計画を策定し防災対策に万全を期していることから、「防災日本一のまちづくり」を目指す取り組みを前面に出し、マイナスイメージを払拭していく必要があります。

これらのことから、シティプロモーションを通じ、認知度とイメージの向上を図ります。

（２）町民の誇り、愛着心の醸成

小山町を金太郎のように元気なまちとするためには、まずは、町民が小山町に誇りと愛着心を持つことが必要です。町民が魅力ある地域資源を認識し、主体的にシティプロモーションに取り組むことで、小山町への誇りと愛着心を育んでいきます。

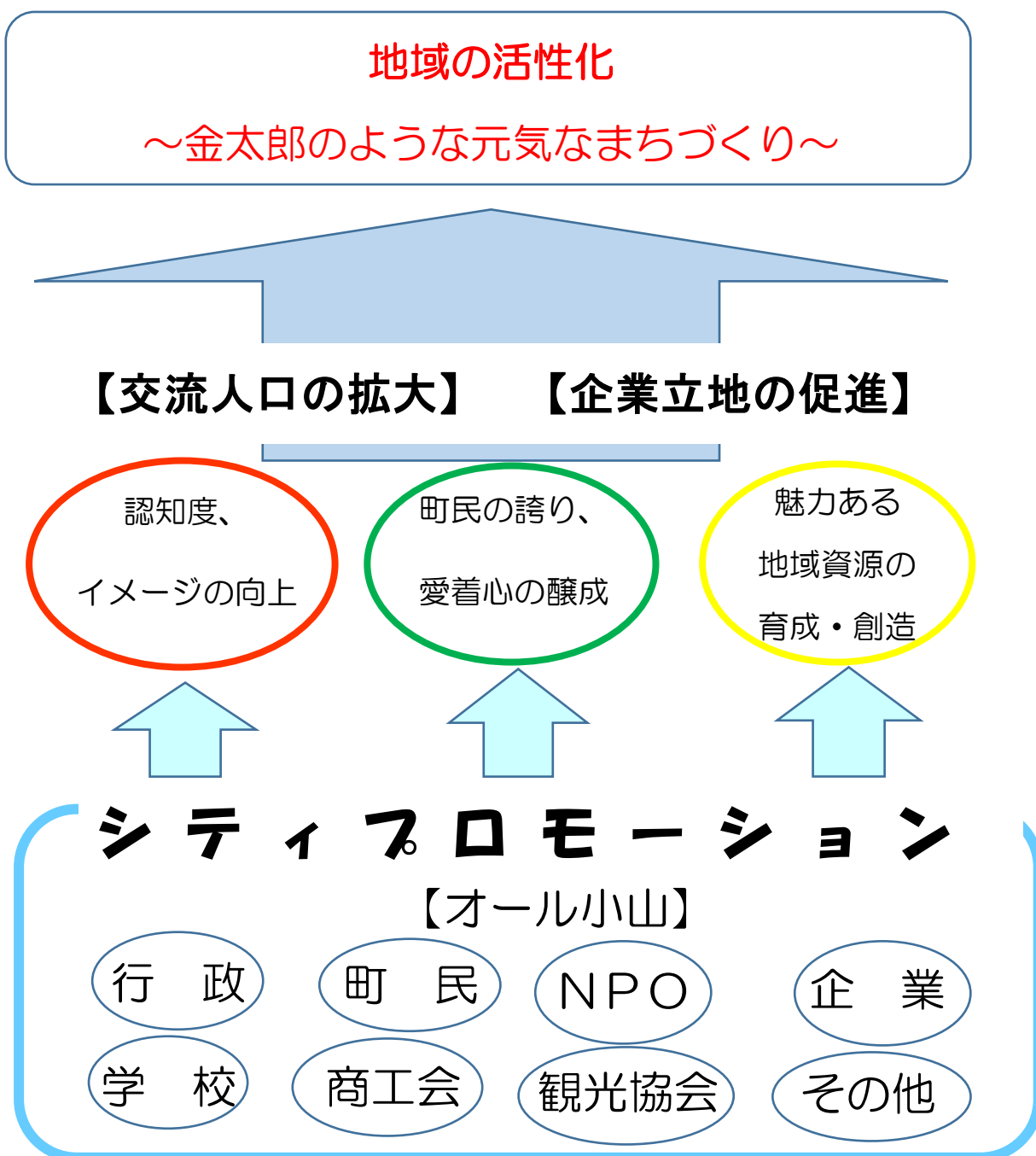
（３）魅力ある地域資源の育成・創造

小山町は魅力ある地域資源に恵まれており、また、平成32年度に向けては、新東名高速道路の開通等により、首都圏からの交通アクセスが飛躍的に向上します。さらに、大規模工業団地の開発、大型観光施設・観光ホテル、ＢＢＱ施設等の新たな地域資源の整備が進められており、まちの魅力がますます向上します。こうした様々な地域資源について、シティプロモーションを通じ、より魅力あるものとして育成・創造していきます。

3 推進体制

シティプロモーションの推進に当たっては、行政と町民、NPO、企業、学校、商工会、観光協会などが連携し、一体となった推進体制が必要であることから、「オールおやま」で統一的、継続的な施策を展開していきます。

このため、庁内に、課長補佐等で構成する「シティプロモーション推進会議」を設置し、プロモーションに関する計画や実施状況についての情報共有をはじめ、町民、地域団体等との連携方法や、統一的なプロモーションを展開するための調整を図ります。



Ⅲ 重点戦略の展開

シティプロモーションの3つの推進目標、「認知度とイメージの向上」、「市民の誇り、愛着心の醸成」、「魅力ある地域資源の育成・創造」を推進するため、8つの重点戦略を掲げ、オールおやまで取り組みます。

8つの重点戦略

- 1 イメージアップ戦略
- 2 セールスマン戦略
- 3 “おやまプライド” 戦略
- 4 “おやまブランド” 戦略
- 5 観光誘客戦略
- 6 企業誘致戦略
- 7 定住・移住促進戦略
- 8 シティプロモーション・ストーリー構築戦略

1 イメージアップ戦略

小山町を町内外に積極的に発信するための新たな取り組みや、情報提供ルートを確立します。特に、プロモーション活動やイベント活動の創出を行い、小山町の魅力ある資源を戦略的に発信していきます。

（取り組み例）

- 広報紙・ホームページの充実
- 情報発信の強化と様々な広報媒体の活用
- おやま観光マップの活用
- 金太郎の積極的な活用



- 「防災日本一のまち」のPR
- マスコミとの連携強化

2 セールスマン戦略

町長をトップセールスマンとして、全職員が“広報マン”となり、小山町をPRしていきます。また、町民や観光親善大使をはじめとした、小山町にゆかりのある方々に、それぞれの立場や居住地において“おやまの魅力”をPRしていただきます。

また、多くの町民が“おやま”の魅力を再発見し、誰もが“おやま”をPRすることができるような機会の創出や、人材の育成を行います。

（取り組み例）

- 町長によるトップセールス
- 全職員の広報マン化、職員研修
- 観光親善大使・小山町ゆかりの有名
人を活用したプロモーション活動
- ボランティアガイドの育成
- シティプロモーション自治体等連絡
協議会への参画



3 “おやまプライド” 戦略

小山町への誇りと愛着心の醸成を図るため、“おやま”の魅力を町民が共有できる取り組みを進めます。多くの人が思いを共有し、相互に情報を発信し合い、つながっていけば情報は広がります。

（取り組み例）

- 町民による情報発信の推進
- フィルムコミッションの推進
- ふるさと納税による小山町のPR
- 地域づくり活動の推進



4 “おやまブランド” 戦略

特産品、人材、イベントや風土など、魅力ある地域資源を再確認しながら、産業、観光、子育て、防災など、各分野における町の優位性をブランドとして確立し、新たな“おやま”の魅力を創出します。

（取り組み例）

- 特産品のブランド認定と販売流通経路の開拓・拡大
- 「富士山頂のあるまち」のPR
- 「金太郎生誕のまち」のPR
- 産業、観光等、特色ある施策の推進



5 観光誘客戦略

小山町の観光資源の魅力を最大限引き出すため、情報・交通基盤の整備や広域連携の推進、観光客の受入態勢の充実などの観光インフラの整備を行います。

日本版DMO※の形成による観光地域づくりを推進し、世界文化遺産の「富士山」や国際レースが開催される「富士スピードウェイ」等、グローバルスタンダードな観光施設を活用した各種イベント及び大会等を通じて、国内外からの誘客を促進し、来訪者に対する町の認知度の向上やイメージアップ戦略を展開します。

（取り組み例）

- 日本版DMOの設立
- 旅行会社へのプロモーション
- 首都圏等での観光イベントへの参加
- 観光ボランティア等によるおもてなし



※日本版 DMO

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する

「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人

小山町では、平成 30 年 4 月に地域DMOの設立（法人化は平成 31 年 4 月）を目指す。

6 企業誘致戦略

湯船原工業団地、新産業集積エリア等への企業誘致を推進するため、富士山の眺望、豊富な水資源等の魅力ある地域資源や、首都圏から近いという地理的優位性、さらには、良好な居住環境や子育て環境など、“おやま”の魅力をPRします。

また、シティプロモーションを通じ、町内商店や中小事業者とのビジネスマッチングの支援を推進します。

（取り組み例）

- 企業誘致トップセールスの実施
- 企業立地セミナーの開催



7 定住・移住促進戦略

定住・移住希望者向けの情報発信や相談体制の充実を図るとともに、快適な住環境の整備に努めます。

また、若者に対し、小山町内での定住を促進するため、小山町での婚活・結婚を支援します。

これらの取り組みを小山町定住・移住サイト「ASUO（アスオ）」により情報発信し、定住・移住を促進します。

（取り組み例）

- 就職支援セミナーの開催
- 首都圏の若者向けのワークショップの開催
- 宅地造成事業
- 婚活イベントの開催
- 結婚支援相談員によるアドバイス



8 シティプロモーション・ストーリー構築戦略

プロモーション活動の展開に当たっては、「ストーリー」が重要な要素となります。断片的で統一されていないプロモーションは訴求力に欠け、ターゲットを行動へ導くことができません。

そこで、小山町の各種資源をつなぐストーリーを展開し、訴求力の高い魅力ある地域資源の育成・創造を図ります。

（取り組み例）

○金太郎伝説

○殖産興業の息吹きを感じるまち

